



# ISPにおけるDDoS対応について

～ DNSの活用とネットワークの立場から～

石野 雅博 (NTTコミュニケーションズ,OCN)  
坂本 祐一 (NTTコミュニケーションズ,OCN)  
水越 一郎 (NTTコミュニケーションズ,OCN)

# はじめに

- WormのDDoS攻撃がISPに与える影響
- Antinnyに対してOCNがDNSでやったこと
- ネットワーク管理者が見ていないといけないこと

# Antinnyとは

- Winnyでファイルを送りつけて繁殖する。
- 特定日に特定のサイトへDDoSを仕掛ける。
- 以下のサイトがとても参考になります。

<http://www.symantec.com/region/jp/sarcj/data/w/w32.antinny.k.html>

(株式会社シマンテック様のページ)

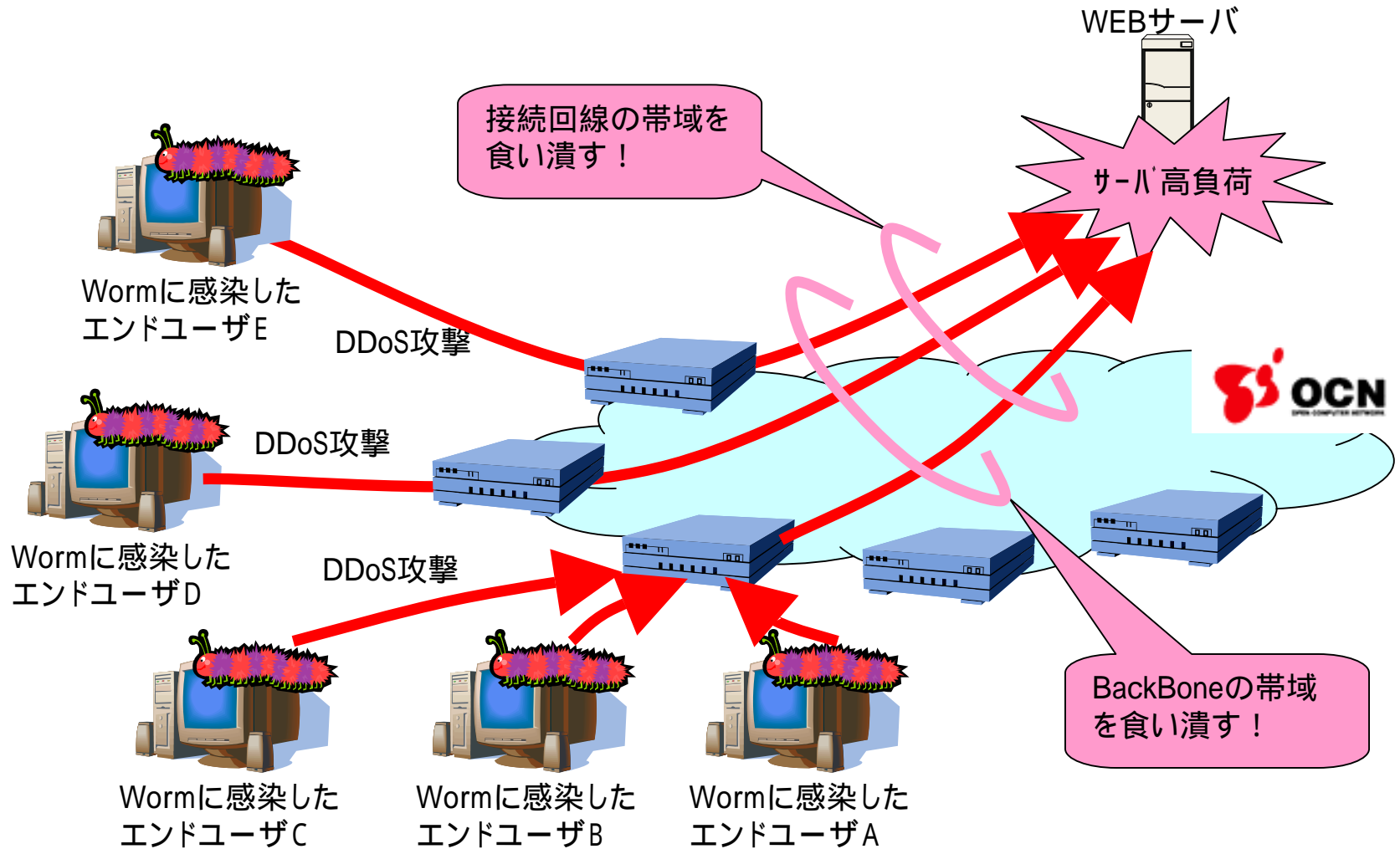
# Netskyとは

- 自身のSMTP機能を使って増殖する。
- 特定日に特定のサイトへDDoSを仕掛ける。
- 以下のサイトがとても参考になります。

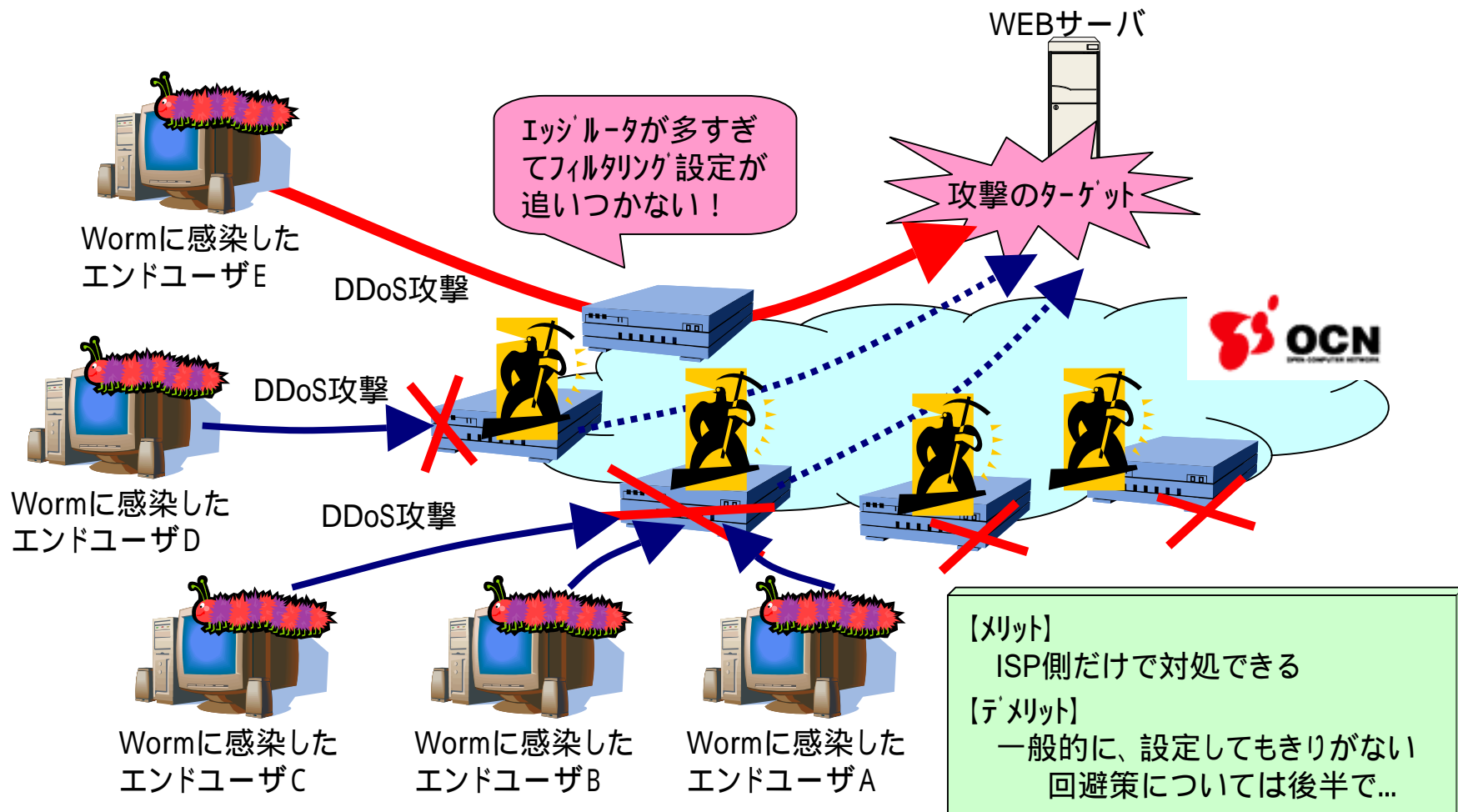
[http://www.trendmicro.co.jp/vinfo/virusencyclo/default5.asp?VName=WORM\\_NETSKY.Q&VSect=T](http://www.trendmicro.co.jp/vinfo/virusencyclo/default5.asp?VName=WORM_NETSKY.Q&VSect=T)

(トレンドマイクロ株式会社様のページ)

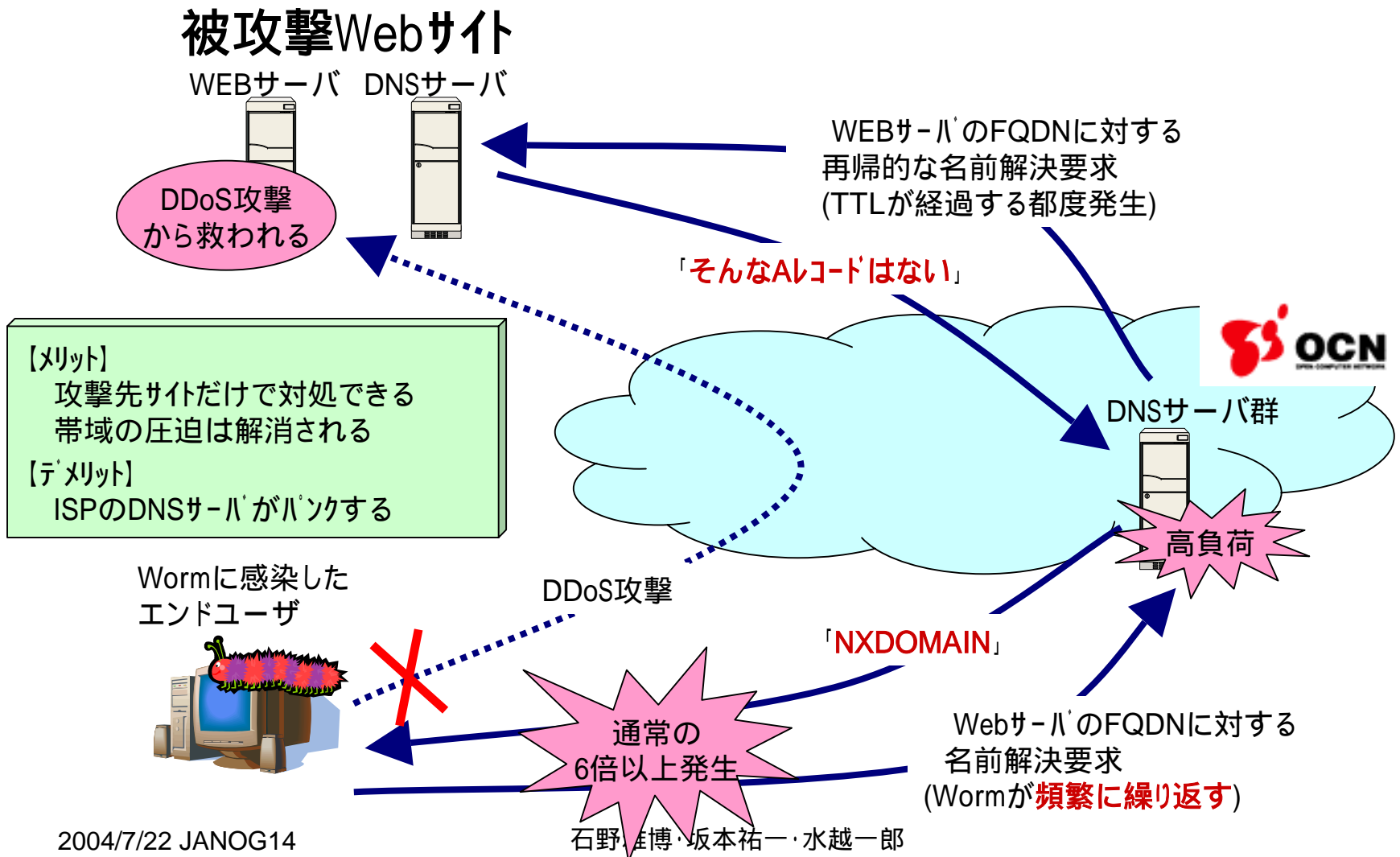
# WormによるDDoS攻撃



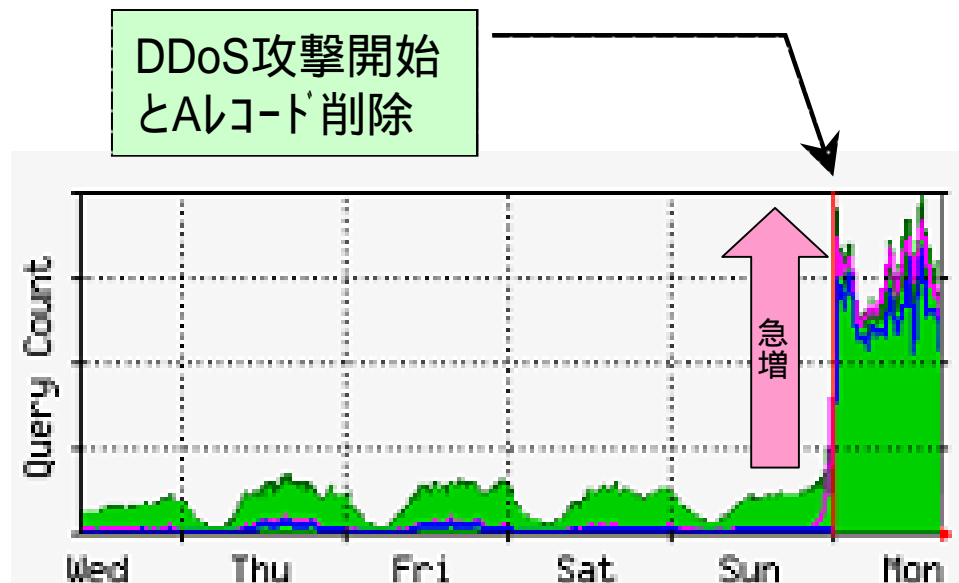
# もしfilteringで立ち向かうと...



# サイト側でAレコードを削除すると...



# ISP側DNSではquery処理が急増



縦棒: query総数  
折線: NXDOMAIN数

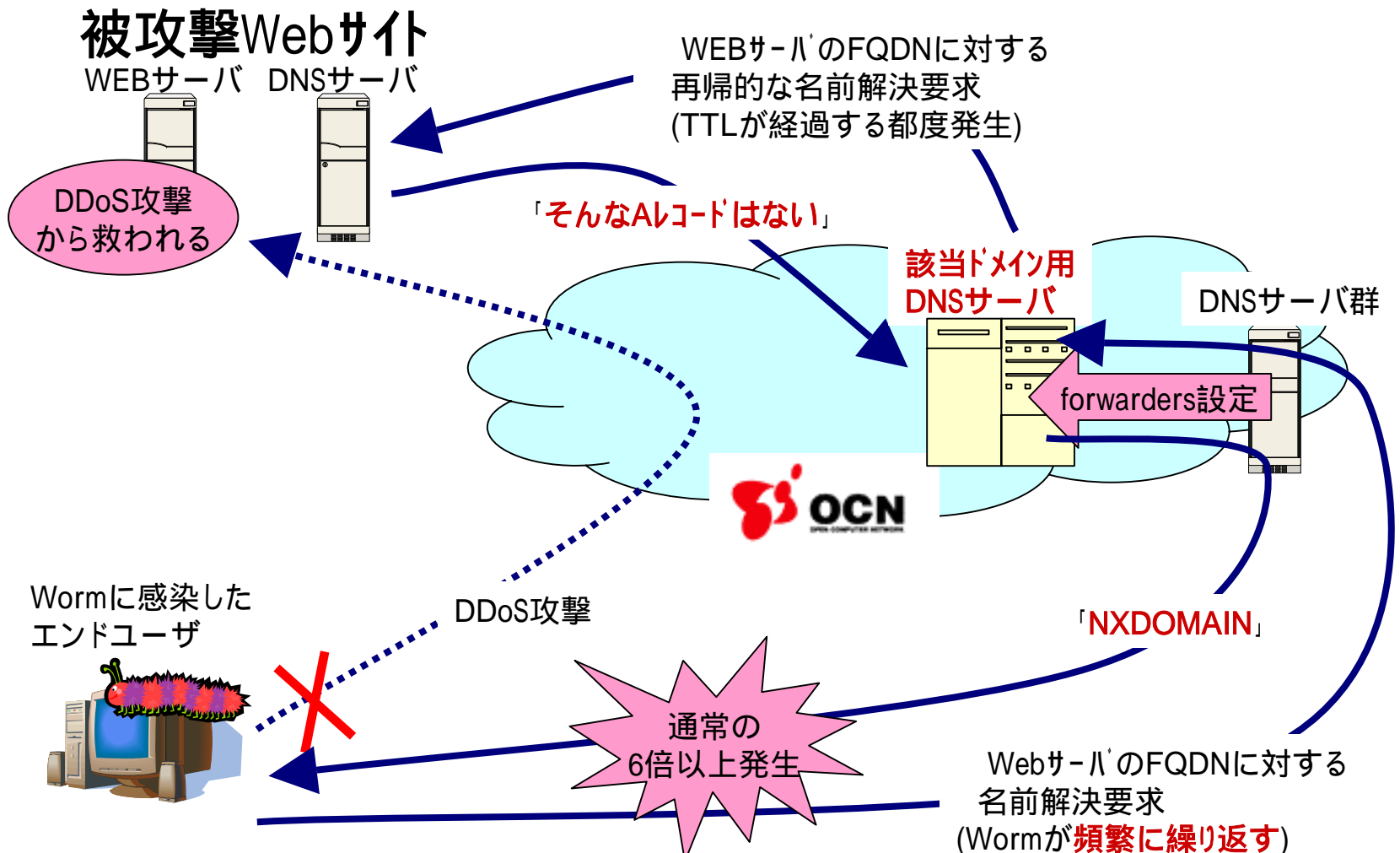
4/5(月)  
Antinny活動日



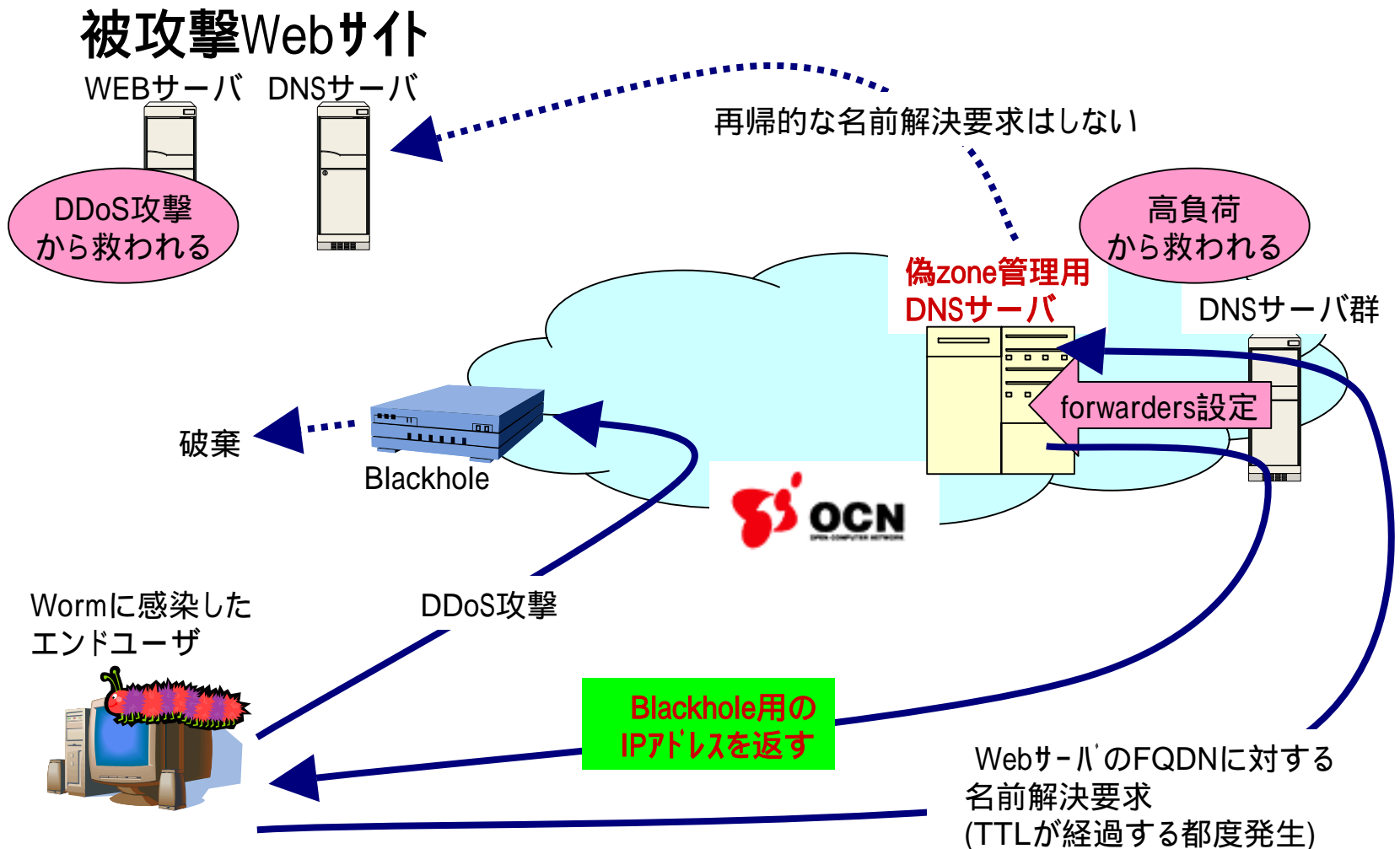
# 当日わかったこと

- 被攻撃サイトの管理者はAレコードを削除することでDDoS攻撃を回避することができる。
- でも、各ISP側DNSサーバへの影響が非常に大きいからやらないで！

# まずは該当ドメイン処理用サーバをたてた

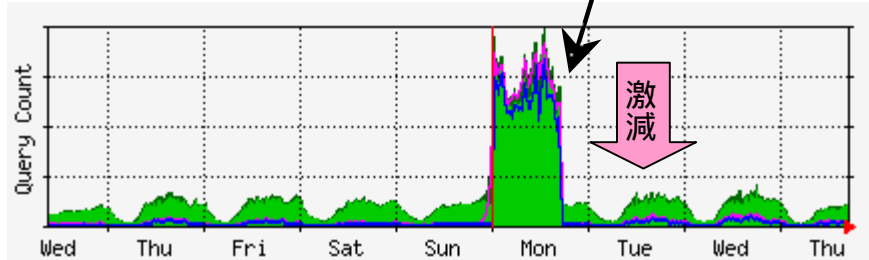


# そしてBlackholeアドレスの応答を開始...



# Blackhole導入でquery数激減!

4/5に実施

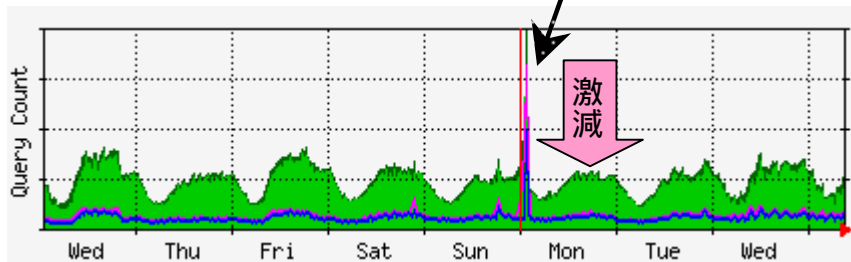


Blackholeアドレス  
を有効化

DNSサーバの  
高負荷対策として  
非常に有効!

4/5(月)

5/3にも同じ対策を実施



Blackholeアドレス  
を有効化

5/3(月)

縦棒: query総数  
折線: NXDOMAIN数

# 勝手に偽の情報を応答してもいいの？

- ISP側の都合だけで勝手にAレコードを変更すると、各Webサイト管理者の意図に反してしまうことになりかねない。
- 今回はWebサイト側ですでにAレコードが無効化されていたため、ISP側で偽の情報を応答しても社会的な影響は大きくないと考える。

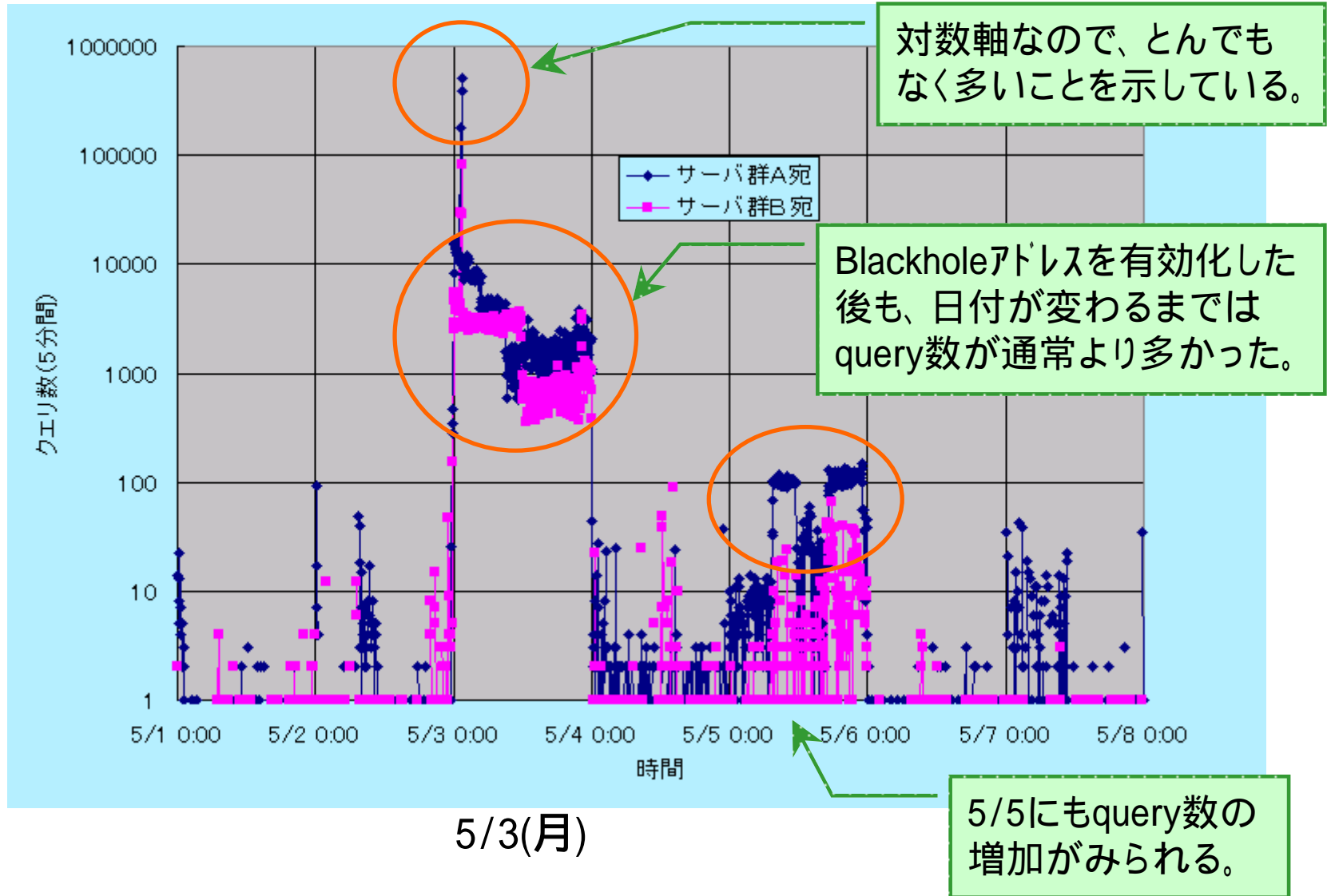
# Antinny.K発生は4/4や5/5のはずでは？

- Antinny.BやAntinny.Jが第1月曜日に発病するらしい、との情報も．．．（確たる証拠はつかめていない）
- 今後はワクチンメーカーとISPが密接に連携して、Wormの詳細な挙動に関する情報を共有できる体制にしていきたい。

# 5月のquery状況を分析してみました

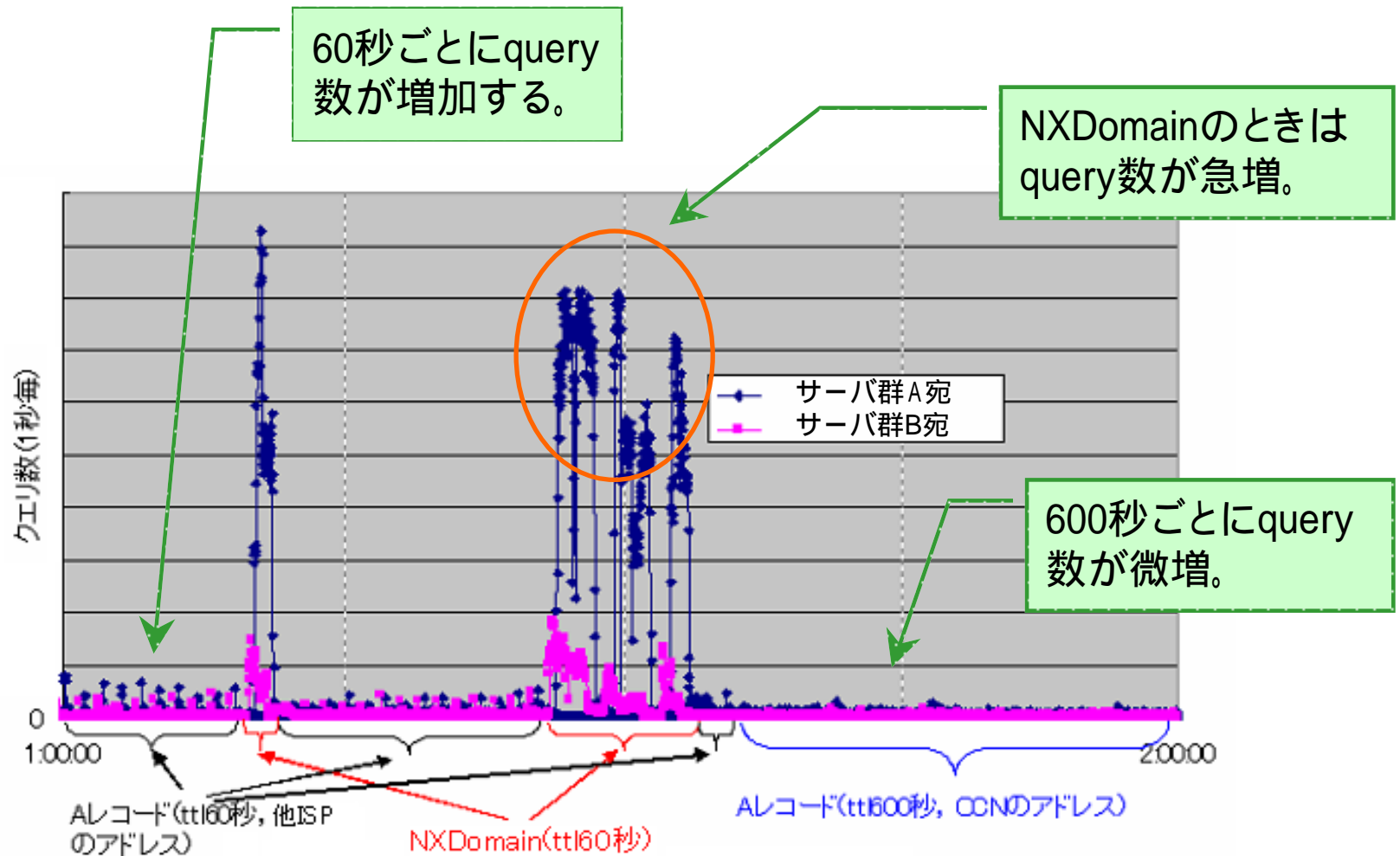
- クエリ数が最も多かったのは5/3
- 5/3 1:10am, 1:30am付近にスパイクが存在  
(次ページのグラフを参照)
- 上記ピークはACCS様側でNXDomainを返すようにした期間と一致
- 以降、"accsjp.or.jp"が含まれるクエリを対象にした解析を示す。

(調査:NTT情報流通プラットフォーム研究所)

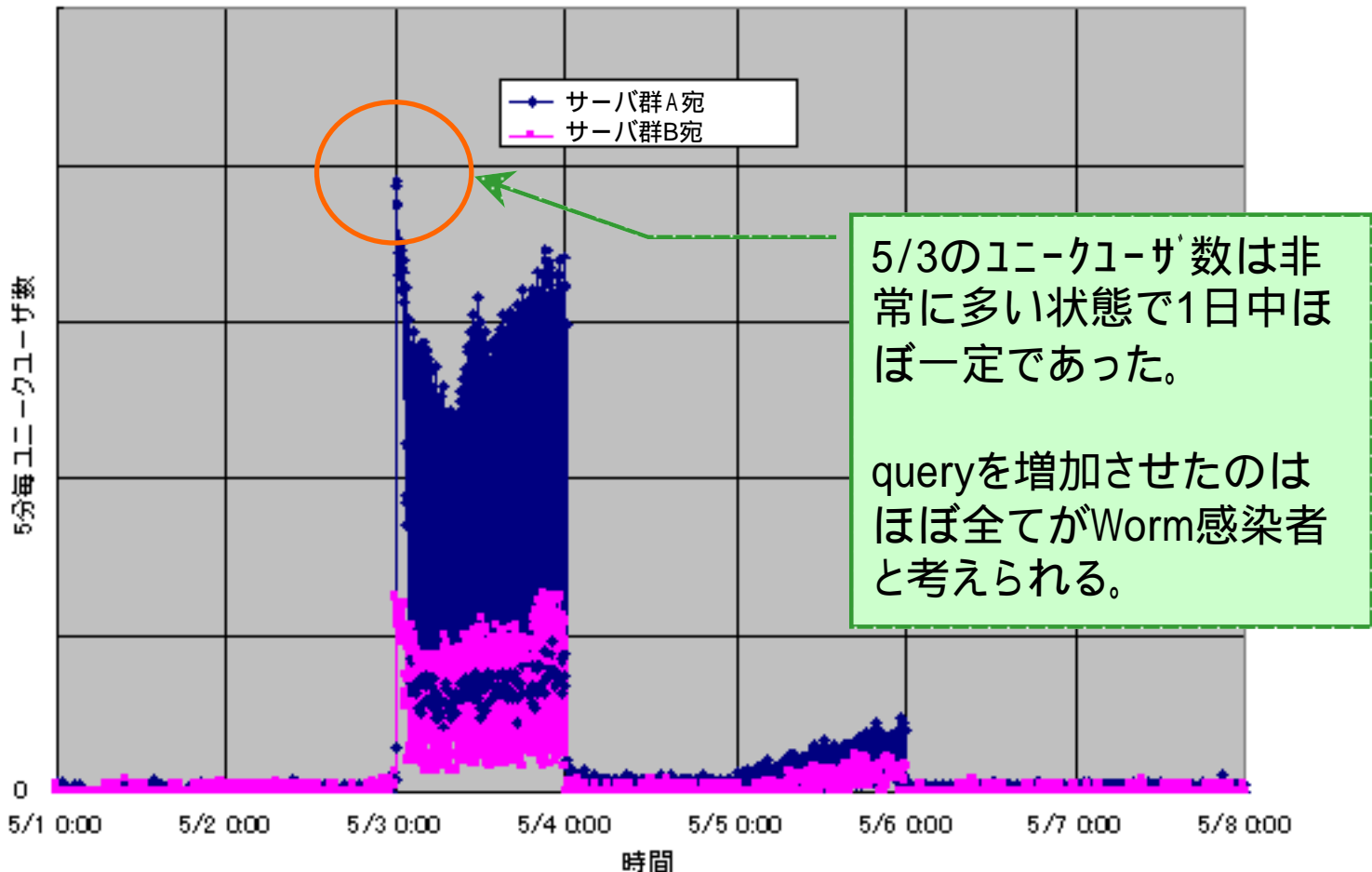




# 5/3 0:00 ~ 1:00の1秒毎クエリ数



# 5/1 ~ 5/7一週間のユーザ数時系列

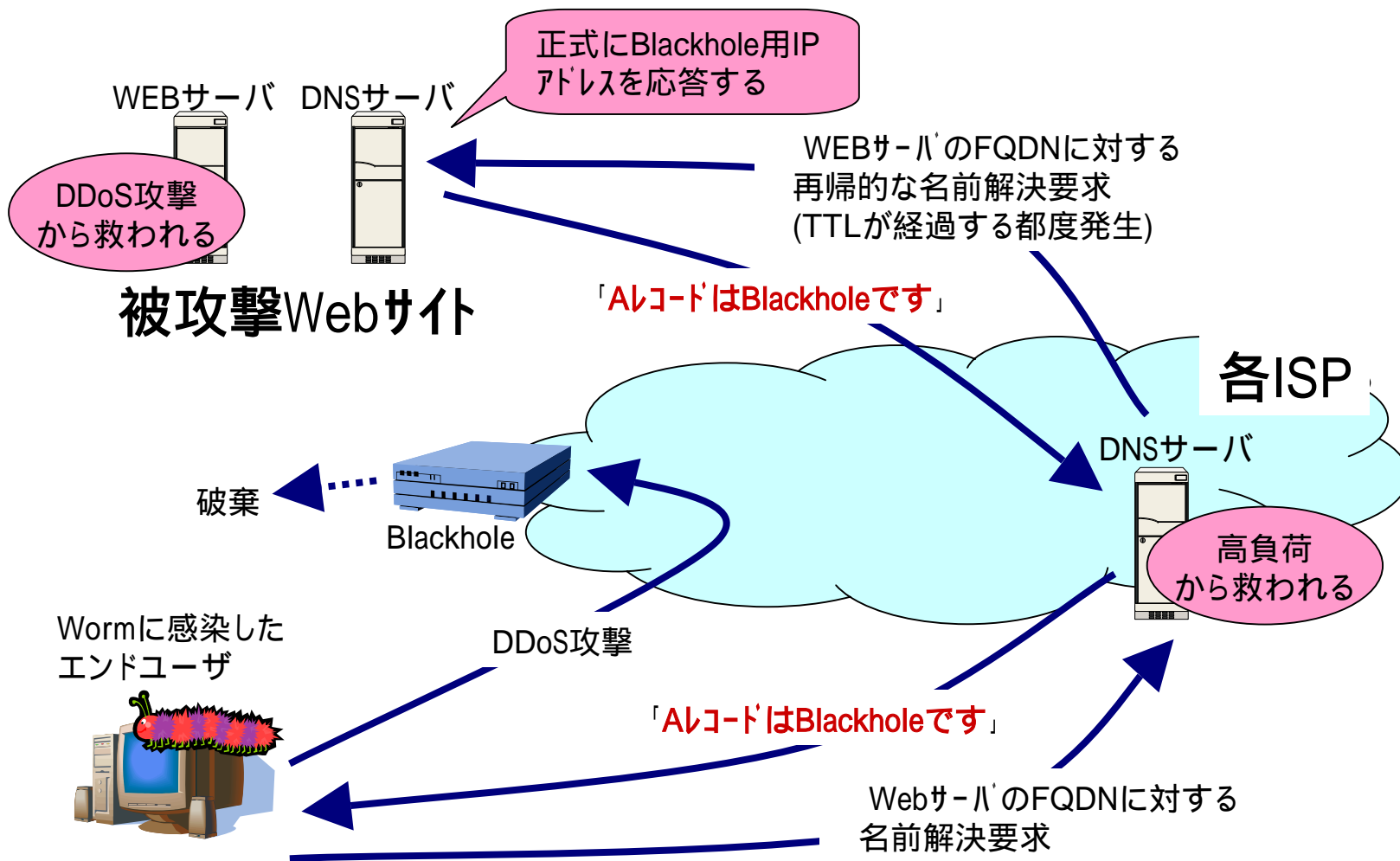


5/3(月)

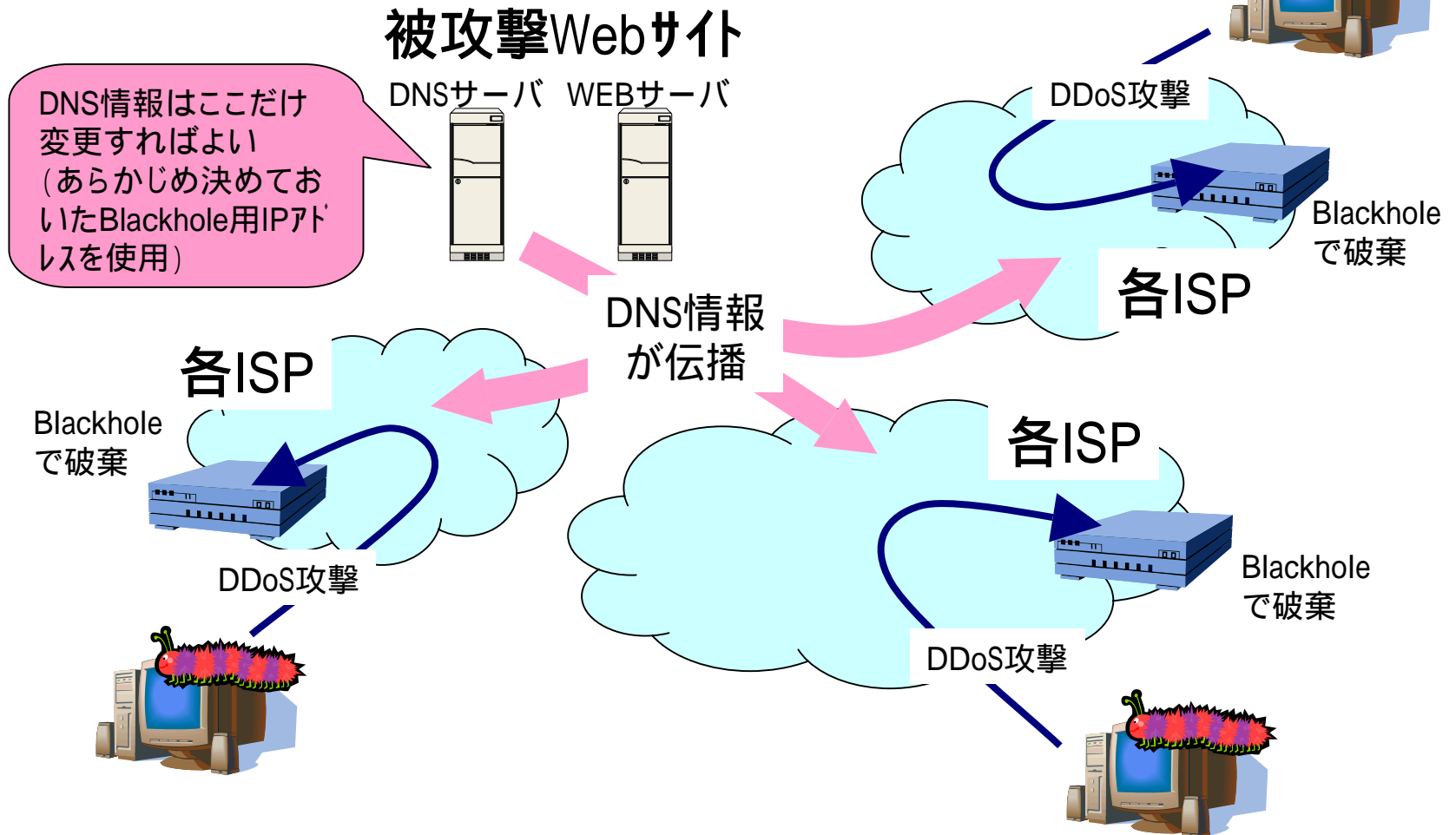
# 6月にも活動期がくる

- 他のISPでも同様の問題を抱えているはず。
- 各ISPが所有する全DNSサーバで偽応答を設定する、というのは結構大変な作業。
- では、どうすればよいか？

# 攻撃先が自らBlackholeを名乗る



# 各ISPごとにDNS設定しなくてよい

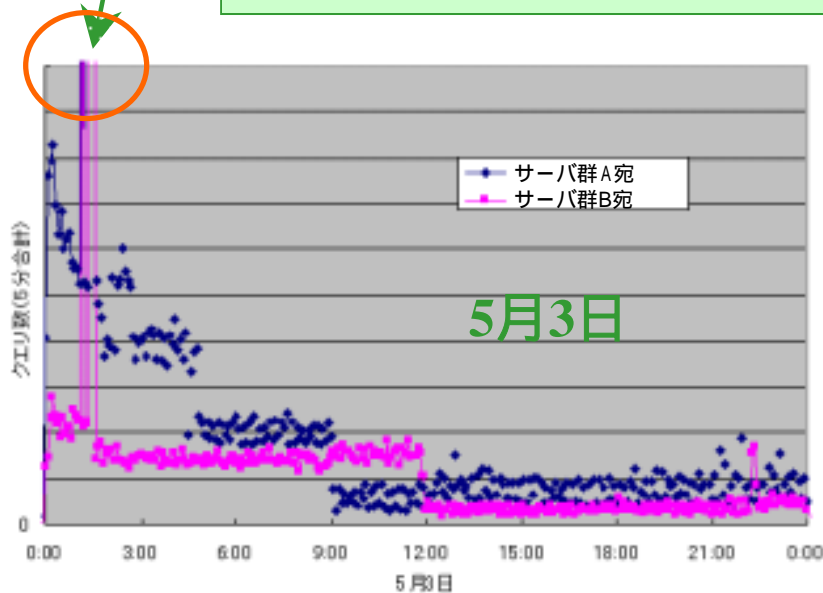


# 攻撃先や他ISPの協力で実現

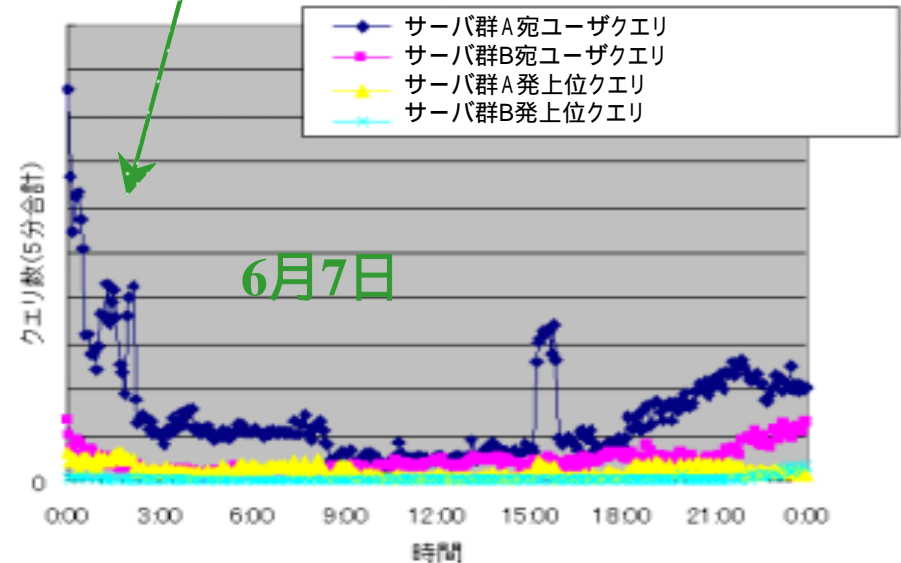
- Telecom-ISAC Japanを通じて連繋。  
<https://www.telecom-isac.jp/>
- 被攻撃サイト側がAレコードとしてBlackhole用IPアドレスを応答する。
- 各ISPではそのIPアドレス宛のパケットを自ネットワーク内で破棄するように設定。
- 今回はBlackhole用IPアドレスをOCNのアドレス帯から一時的に用意した。

# 5月の対策よりも効果的でした

実際はこの20倍以上のクエリ数がAレコード削除後すぐに測定された。(Blackholeを設定すると急速に減少した)



スパイク状のクエリ増加は測定されなかった。



# 今後のことについて

- 今後どのようにDDoSに対応していくべきか、JANOG14(in宮崎)で話し合いましょう！



# NWでのDDoSパケット破棄方法

**各エッジルータでターゲットIPをFilter!**

でも処理能力が厳しいかも…………

**各エッジルータでターゲットIPをNullStatic!**

でもIPが変わる度に変更はしんどい…

**BlackholeルータでターゲットIPを引き込む!**

一手に引き受けてNWは大丈夫??…

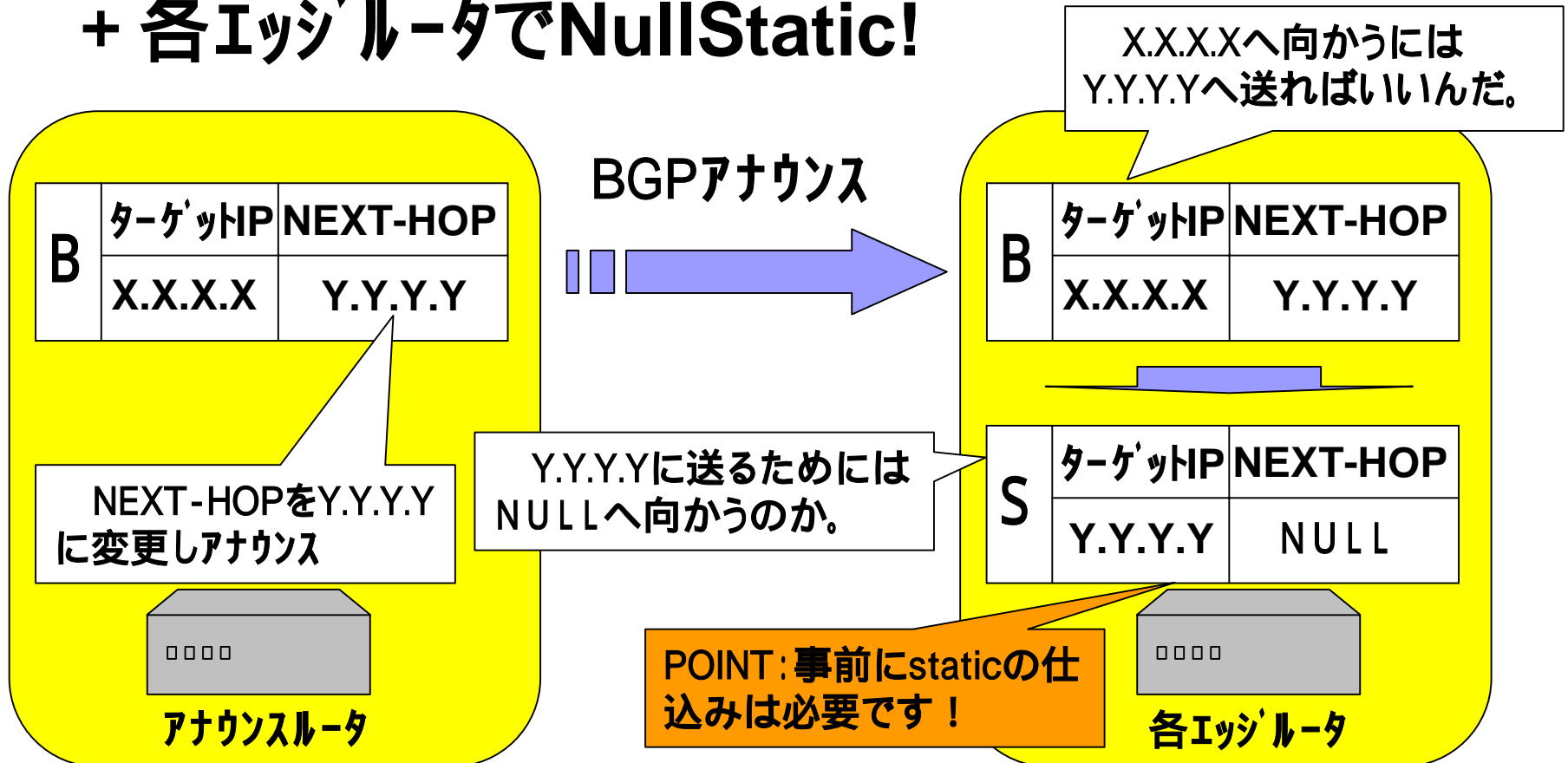
**BGPアナウンスルータでターゲットIPをBGPでアナウンス!  
+ 各エッジルータでNullStatic!**

参照 : <http://www.nanog.org/mtg-0402/morrow.html>

# NWでのDDoSパケット破棄方法

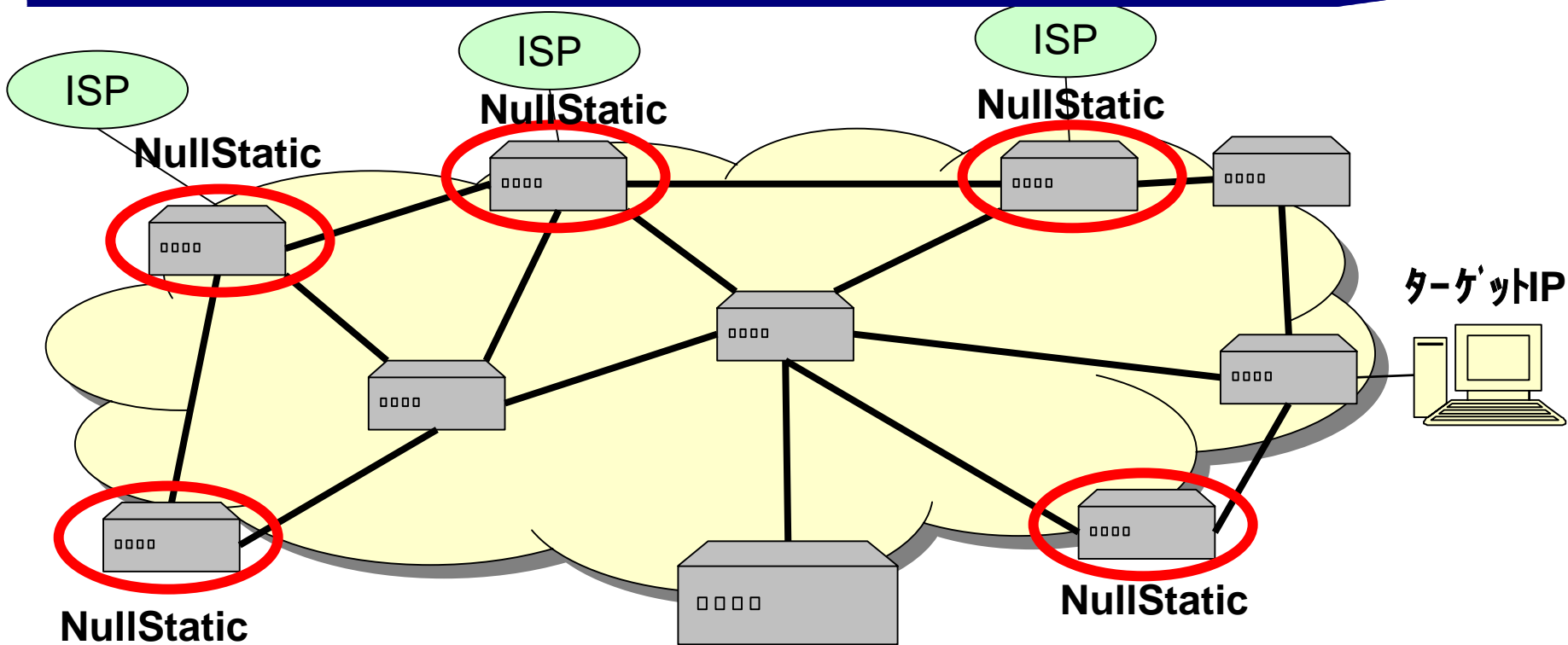
## BGPアナウン斯拉ータでターゲットIPをBGPでアナウンス!

### + 各エッジラータでNullStatic!



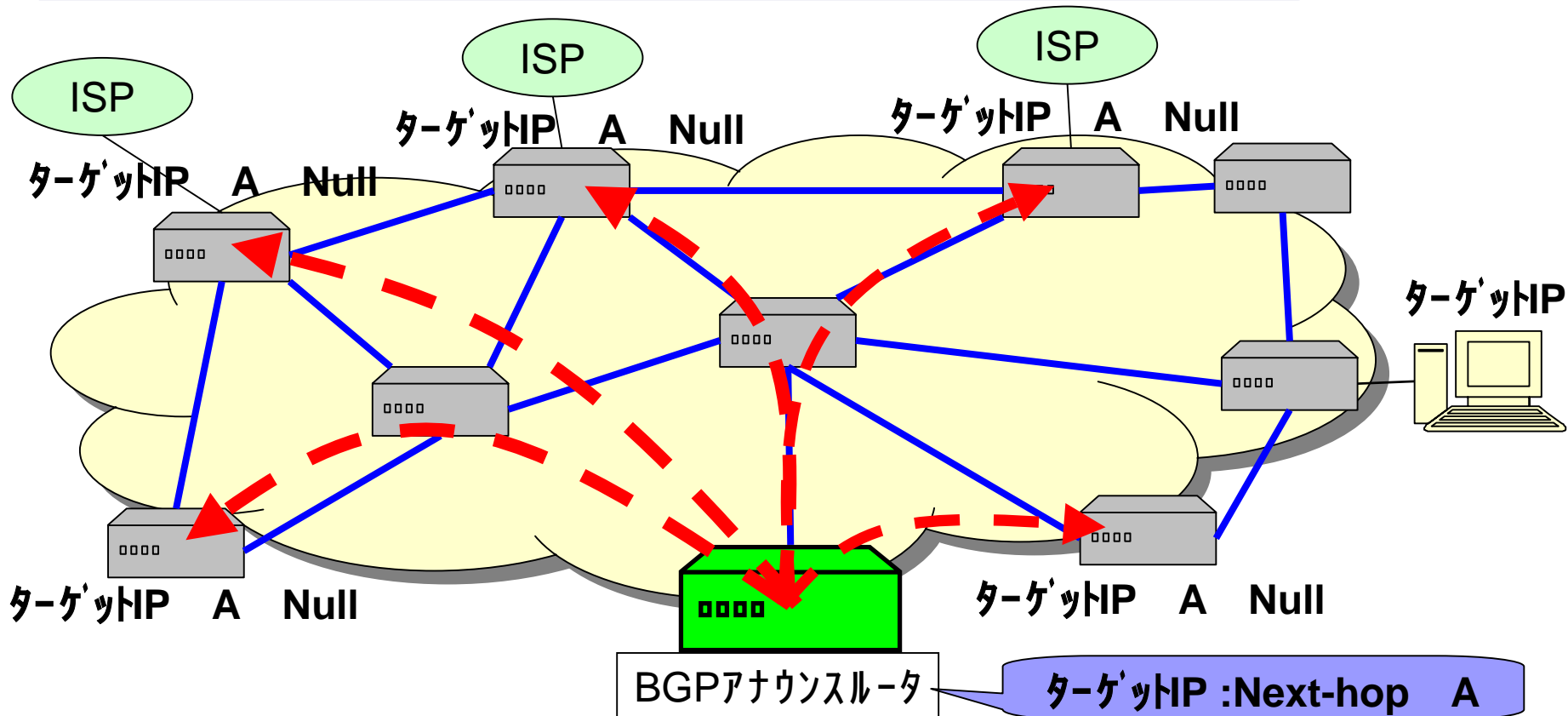
# NWでのDDoSパケット破棄方法

エッジにあるBGPルータに未使用IP (=A) へのNullStaticを書きます。



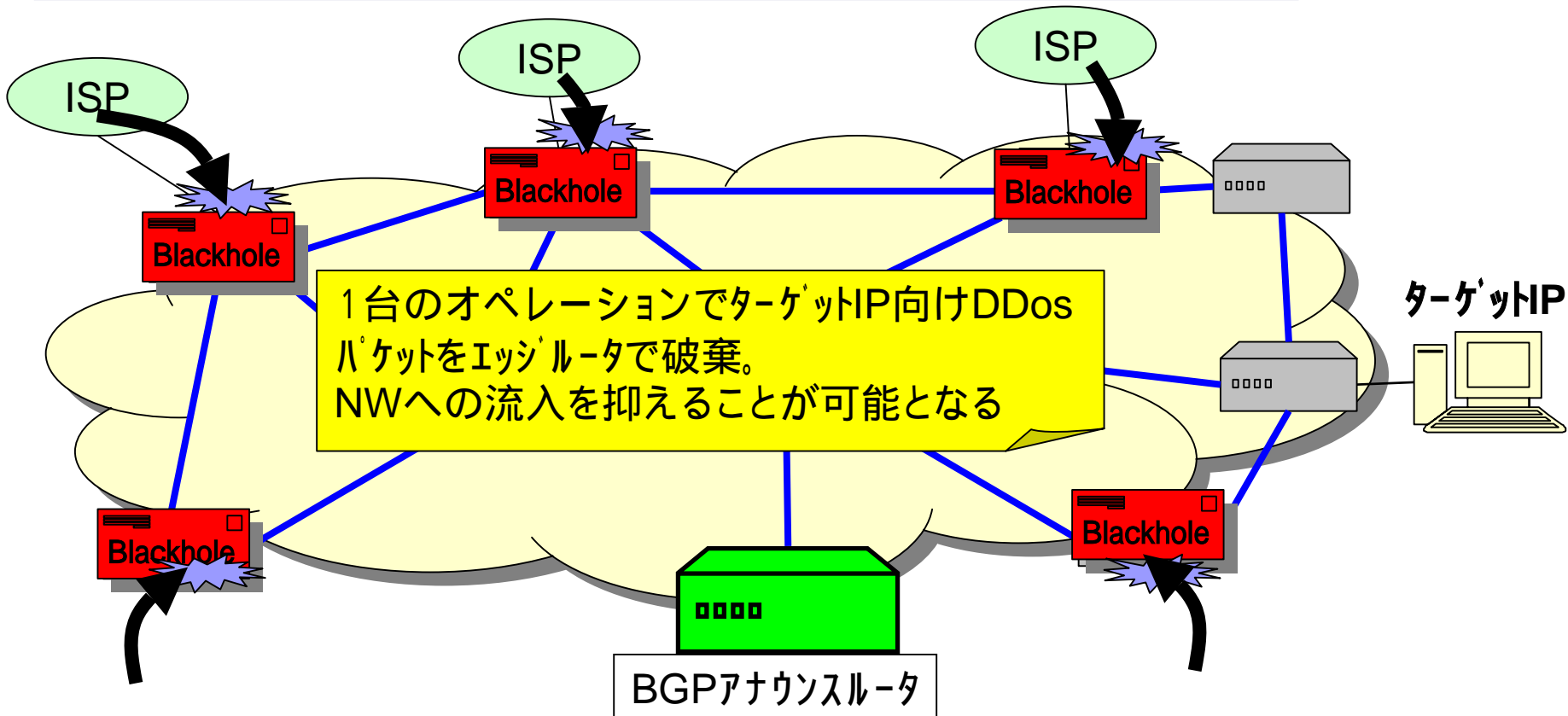
# NWでのDDoSパケット破棄方法

BGPアナウン斯拉ータにて、ターゲットIPのnext-hopを で設定した未使用IPに付け替えてアナウンス開始します。



# NWでのDDoSパケット破棄方法

BGP経路受信したルータがたちまちBlackholeルータへ変身します。



# パケット破棄方法のまとめ

方式	メリット	デメリット
ターゲットIPを Filter	・LOGで何か分かる かも	・ターゲット毎に再設定 ・処理能力が不安
ターゲットIPを NULL(Discards)	・網内帯域は圧迫無	・ターゲット毎に再設定 ・破棄パケット観測NG
ターゲットIP引込	・ターゲットが変わっても 簡単に変更 ・破棄パケット観測可能	・帯域圧迫 ・自分が死亡
BGPでアナウンス +IツジでNULL	・ターゲットが変わっても 簡単に変更 ・網内帯域は圧迫無	・破棄パケット観測NG

# DDos / WORM発生時の注意ポイント

- CPU的に・・・(攻撃(伝染)時に大量パケットをだすので)
  - ・ bps (トラフィック量)
  - ・ pps (パケット数)

物理帯域圧迫していませんか？

特定のIFに対してトラフィックが膨大となり、パケットdrop等が発生

パケットピンポンしていませんか？

帯域は大したことないけれどパケット数が膨大な場合がある

icmpTimeExceeded数を監視すればどこで発生しているか特定は可能

# DDos / WORM発生時の注意ポイント

- **メモリー的に・・・** (攻撃(伝染)時にランダムな所を狙うので)
  - ・NATセッション数
  - ・ルーティング Cache数

**セッションオーバーしていませんか？**

NATテーブルが上限に来て新規セッションは接続できないかも

**Cacheテーブルが膨れていませんか？**

Cacheへのエントリ数によりメモリ不足かも

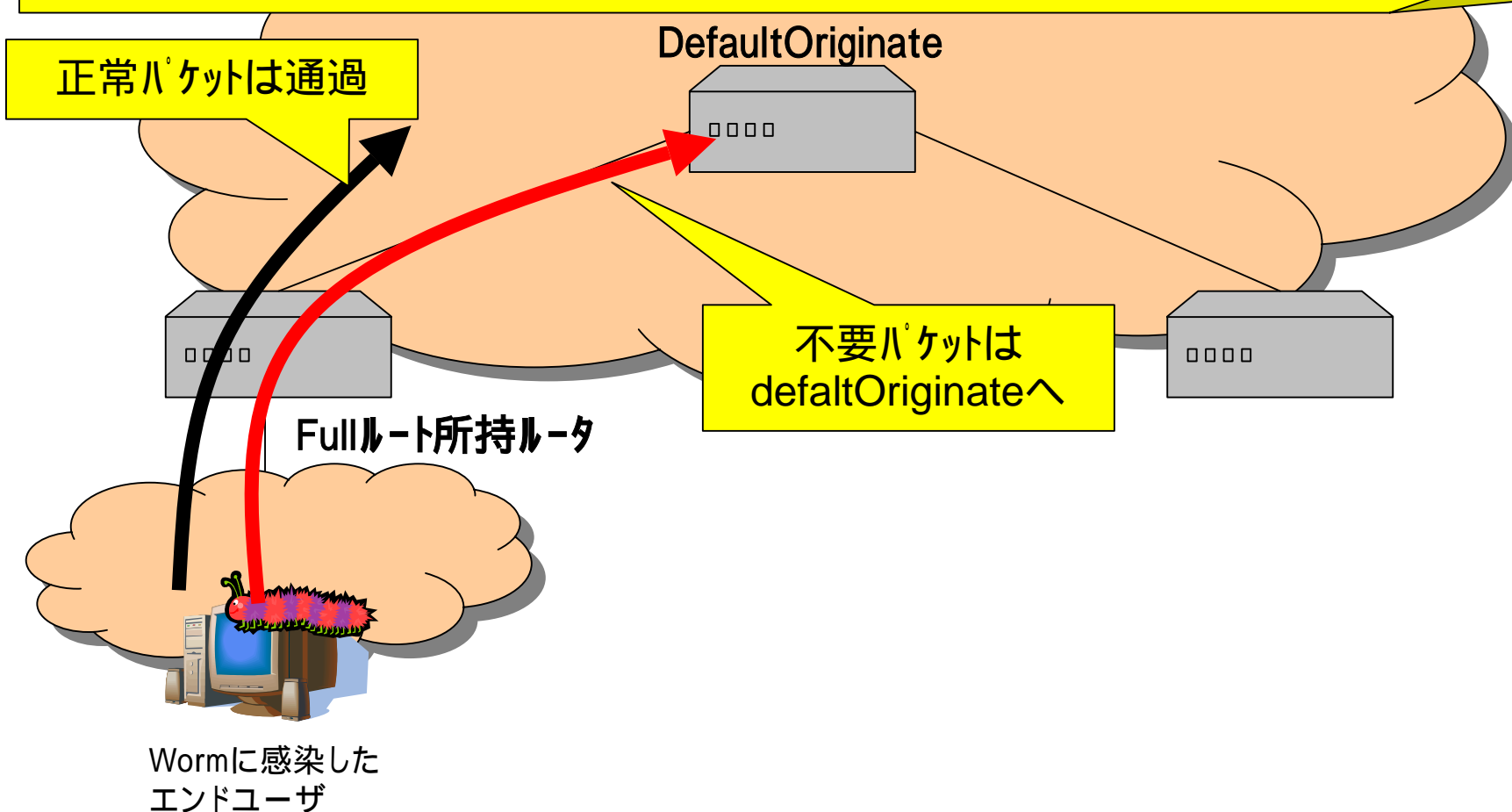
**CacheのHIT率が落ちていませんか？**

枯渇することにより処理性能が落ちてるかも



# (参考) 不要パケットを用いたワーム観察方法

- ・ワーム感染のパケットは感染活動のため不特定IPへのspoofingを行う傾向
- ・Fullなルートを持ったルータではDefaultに向かう通信はありえない



# (参考) 不要パケットを用いたワーム観察方法

- ・Fullルートを持ったルータに渡りを設置し、defaultルートを書いてトラフィック迂回
- ・SW等でIDS向けにミラーし、パケットmonitorを実施

